



# 月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

92.2.28 No.3547

# 2.21貨物スト 時限!

二月二十一日、十三時より、新小岩支部は、久しぶりの時限ストライキに決起し、突入集会が開催された。集会は君塚書記長の司会により始まり、関支部長は「十三時より外勤二名、検査二名、事務三名の計七名のスト突入宣言が発表された。九二・三ダイ改では、支部における検査の兼掌化、誘導の自動化、事務のパイオ化、ソガ支区の委託は断固認められない。またJR東日本の動乗改悪はいずれ貨物会社にも波及することには目に見えている。JR総連の裏切りを許さず、我々はチェックマンとして闘うことが重要である」と訴えた。

続いて佐藤本部執行委員より、JR東日本の現状と九二・三ダイ改阻止、二・二一ストの闘いの意義が説明されました。また動労千葉・動労総連合の闘いで、JR総連を解体しようと呼びかけられました。

貨物から反合・運転保安確立!!  
**新小岩支部**  
 反転攻勢の闘いへ!!  
 『断固認められない!』関支部長の闘いをうけた。

次に大竹本部執行委員、服部支部青年部長、支援にいられた宮内佐倉支部長、柴崎支部乗務員分科会々長に続いて、スト突入者を代表して、事務・田村、検査・加瀬、外勤・松本の各氏よりそれぞれ挨拶や決意表

明をうけた。最後に、川田支部書記長の音頭によりシユプレヒコールを行い、斉藤副支部長の団結ガンパローで集会は成功を勝ちとつた。



佐倉宮内支部長

青年部はガンパロー



## 京葉支部

## ストライキ貫徹

2.21ストを突破口に!!

小なりといえど影響力絶大!  
 京葉の闘いが「牙城」を崩す!

「九二・三ダイ改」阻止!! 動乗改悪粉砕の二・二一ストに、京葉支部は千葉支社のモデル線区!! 京葉運輸区において、決意も固く敢然と九時から十五時までのストライキを貫徹した。

現在のJRをめぐる情勢は、「JR五万人体制」合理化と、JR総連の分裂という「労務管理体制」の変更の嵐の中にある。

JR東日本への波及!! その直撃を最も受けるであろう京葉運輸区・電車区において、今次ストの意義と京葉支部の存在は決定的な意味を持っている。

二・二一スト当日は、スト突入集会・ダイ改をめぐる団交経過・今後の行動等を全体で確認し、意思統一がなされた。われわれにとつてこれからの闘いこそ、反転攻勢の闘いであり、JR東日本が提案してきた「JR鉄道部門五万人体制」という安全無視!! 徹底した労働強化を許さず、今次ストの視点の一つである闘う動労の再建を勝ち取らなければならない。

二・二一ストを突破口に、組織をあげた反撃の闘いに出よう。

京葉支部は前進する。

反合・運転保安確立! 反戦・反核を担う労働運動を!